

### 3 第6期北海道総合開発計画—明日の日本をつくる北海道—

#### (1) 第6期北海道総合開発計画の概要

## 新たな北海道総合開発計画の策定の意義

## 北海道開発の現状と課題

## 北海道開発の基本理念と 計画の目標

- ① 国の内外に開かれ自立する北海道の実現
- ② 恵まれた環境や資源を誇りを持って次世代に引き継ぐ北海道の実現
- ③ 多様な生活や文化を享受できる安全でゆとりある北海道の実現

## 施策推進の基本方向

- 1 施策推進の基本姿勢  
・ 選択と競争、交流と連携
- 2 施策の重点的・効率的な推進  
・ 投資の重点化  
・ 施策の連携・整合性の確保等による効果的な推進  
・ 施策の適切な推進  
・ 広域的・複合的なプロジェクトの推進

## 計画の主要施策

- 1 地球規模に視点をのびた食料基地を実現し成長期待産業等を育成する施策
- 2 北の国際交流圏を形成する施策
- 3 北海道の美しさ雄大さを引き継ぐ環境を保全する施策
- 4 観光・保養など国民の多様な自己実現や交流の場を形成する施策
- 5 安全でゆとりある生活の場を実現する施策

## 地域の整備

- 1 地域整備の基本方針
- 2 個性的な発展を目指す各地域  
・ 道南地域  
・ 道央地域  
・ 道北地域  
・ オホーツク地域  
・ 十勝地域  
・ 釧路・根室地域



## (2) 計画の基本理念、目標及び主要施策の関係

|        |   |
|--------|---|
| [理念1]  | 国の内外に開かれ自立する北海道の実現  |
| [目標]   | <ul style="list-style-type: none"> <li>地球規模に視点を置いた食料基地の実現</li> <li>成長期待産業の育成</li> <li>北の国際交流圏の形成</li> </ul> |
| [主要施策] | <ul style="list-style-type: none"> <li>地球規模に視点を置いた食糧基地を実現し成長期待産業等を育成する施策</li> <li>北の国際交流圏を形成する施策</li> </ul> |

(参考)

### ① 我が国の食料基地としての位置付けについて

北海道においては、農業経営の大規模化が着実に進展するとともに、全国農地面積の約25%、生産供給カロリーの約20%を占め、我が国の食料基地として重要な役割を担っている。

#### 北海道の農水産業の位置付け

|     | 項目     | 単位   | 1999   |        |      |
|-----|--------|------|--------|--------|------|
|     |        |      | 全国     | 北海道    | シェア  |
| 総合  | 食料供給熱量 | kcal | 1,082  | 230    | 21.3 |
|     | 食料自給率  | %    | 40     | 178    | 第1位  |
| 農業  | 耕地面積   | 千ha  | 4,866  | 1,187  | 24.4 |
|     | 農業粗生産額 | 億円   | 94,718 | 10,574 | 11.2 |
| 水産業 | 漁業生産量  | 千t   | 6,492  | 1,654  | 25.5 |
|     | 漁業生産額  | 億円   | 18,568 | 3,030  | 16.3 |

注：供給熱量は1人1日摂取カロリーのうち、国内、道内の農水産物が供給するカロリー（97年度）

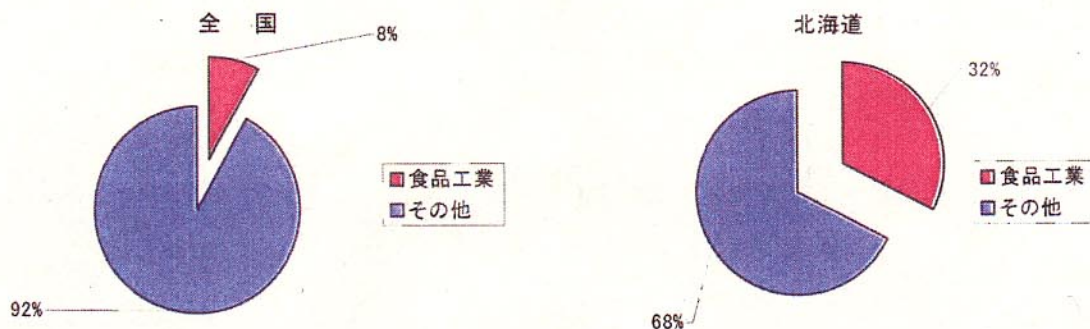
出典：食料供給熱量、食料自給率：農水省「食料需給表」

：耕地面積：農水省「耕地面積調」、農業粗生産額：北海道「北海道農林水産統計年報（総合編）」

：漁業生産量・生産額：北海道「北海道農林水産統計年報（総合編）」

### ② 製造業における食品工業の位置付けについて

#### 製造品出荷額に占める食品工業出荷額の割合（全国・北海道、98年）



出典：経済産業省「工業統計」

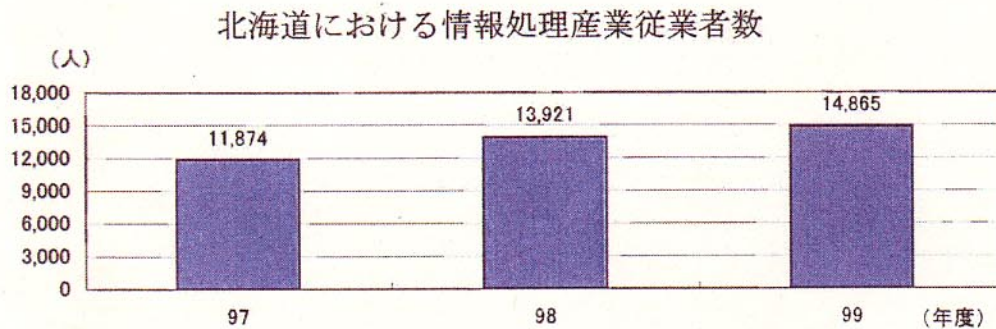


### ③ IT産業の成長

北海道の情報処理産業は近年急速に成長しており、今後とも成長が期待される。特に、札幌圏を中心に「サッポロバレー」と呼ばれる企業及び研究開発機関の集積がみられる。

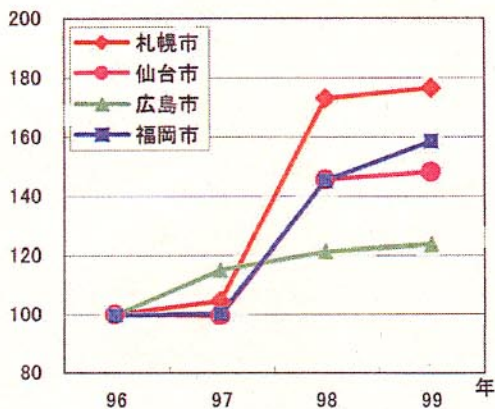


出典：北海道経済産業局「北海道ITレポート2000」



出典：北海道経済産業局「北海道情報処理産業実態調査」

#### 都市別情報処理売上推移とした場合



出典：経済産業省「特定サービス産業実態調査報告書」

#### ソフト系IT事業所の立地ランキング

|         | 事業所数  |
|---------|-------|
| 東京 23 区 | 9,713 |
| 大阪      | 2,646 |
| 名古屋     | 1,240 |
| 横浜      | 1,137 |
| 福岡      | 966   |
| 札幌      | 903   |
| 仙台      | 513   |
| 広島      | 509   |

出典：国土交通省調べ



(今後の取組参考例)

### (中小企業に対するIT活用型高度化支援)

産業構造の転換が迫られている北海道経済の新生を図るため、情報技術の浸透しにくい中小企業の情報化を支援し、情報産業の発展や既存産業の競争力の強化に資するネットコンピューティング等の最新の情報技術を活用した産業支援モデル事業を実施。

#### 商工会議所

### 企業

財務・会計  
人事・販売・給与  
CAD・図面管理・トレース  
IT活用コンサルティング

#### 企業(公募)



電子商取引が簡単にできて商売も繁盛だね  
これで企業間競争にも太刀打ちできるぞ

#### シンクライアント・エミュレータ

アプリケーションやデータはサーバ側で一括管理するから、必要最小限の機能だけで大丈夫

会社の外にいても受発注の管理ができるから、お客さんの要求にもすぐ応えられるわね

#### モバイル端末

受発注管理  
在庫管理  
工程管理  
マーケティング

企業の従業員

携帯電話

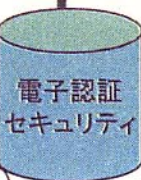
### 国土交通省

アプリケーションサーバ

コンピュータソフトウェア

XML変換サーバ

高速インターネット



電子認証セキュリティ

札幌圏統合データベースサーバ

無線ネットワーク

- サーバ・ベースド・コンピューティングシステム<sup>\*</sup>の構築
- 実証実験の実施

最新技術の即時導入  
投資コストの低減  
情報技術活用の普及

### サッポロバレー企業群



IT研究機関

技術の活用

我々の最新技術を実験に活用してもらい、実効性が証明されれば、普及に弾みがつくなあ



X社

Y社

<sup>\*</sup>サーバ上でアプリケーションを動かしてそれをユーザ側の端末機器からアクセスすると、自分のパソコンにアプリケーションをインストールしているのと同じ動作環境の実現が可能なシステム

〇ITコーディネータの中小企業への派遣によるIT化に関する指導・助言



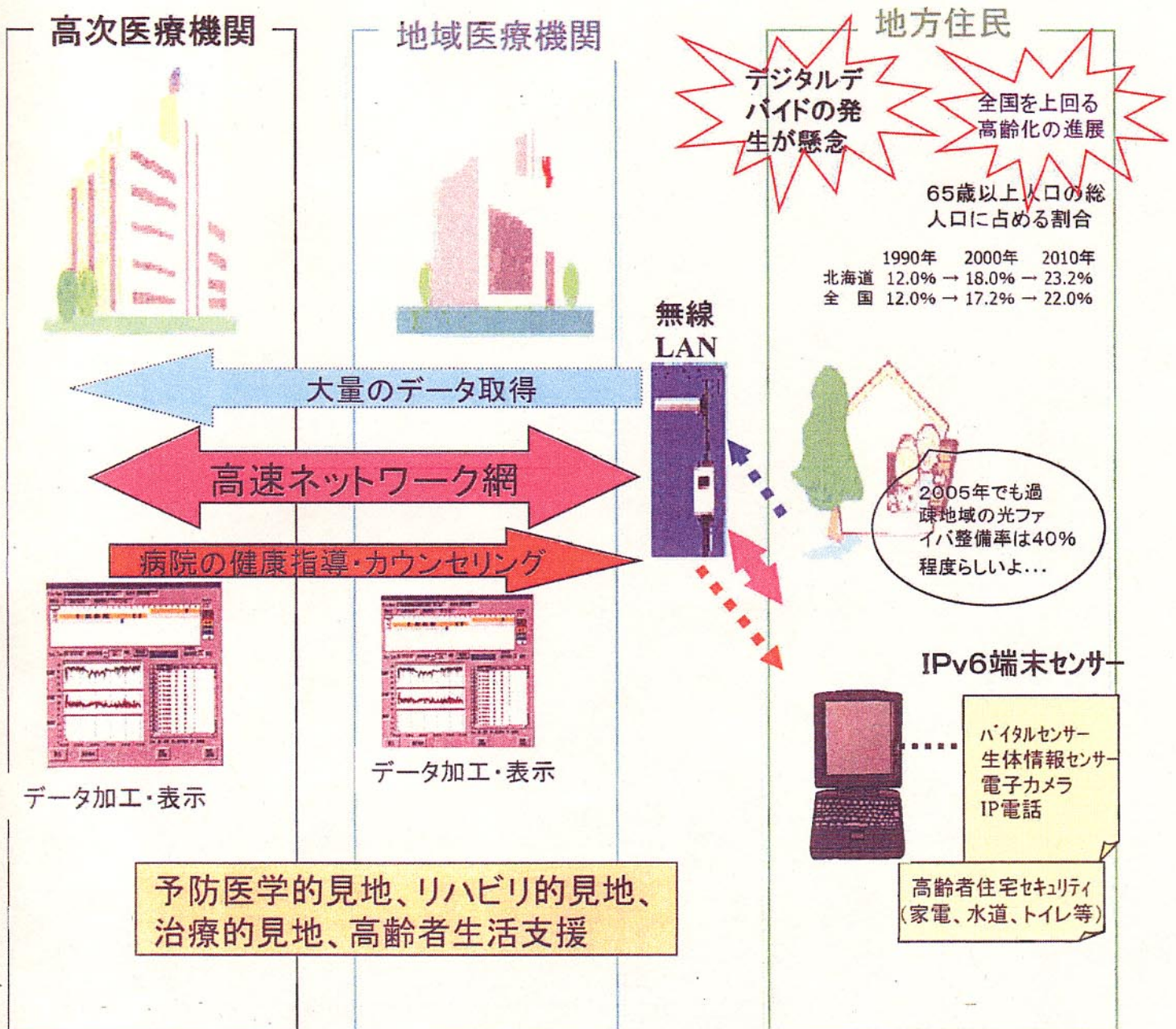
ITコーディネータ

中小企業庁



(北海道広域医療情報ネットワークシステム実証事業)

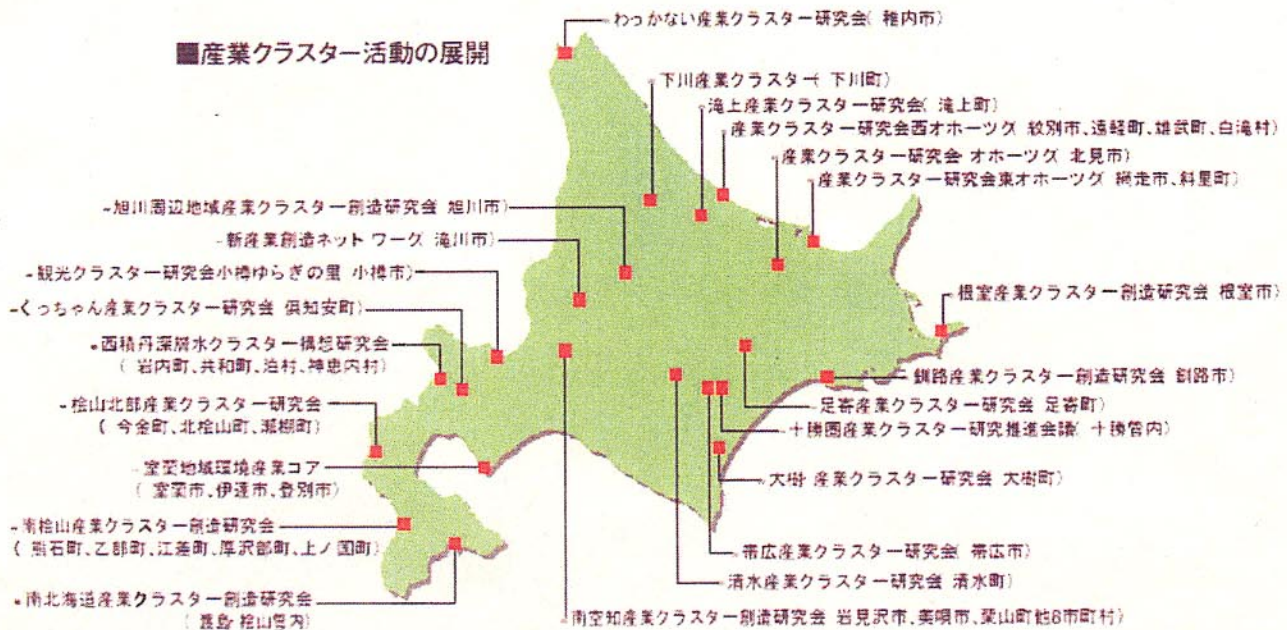
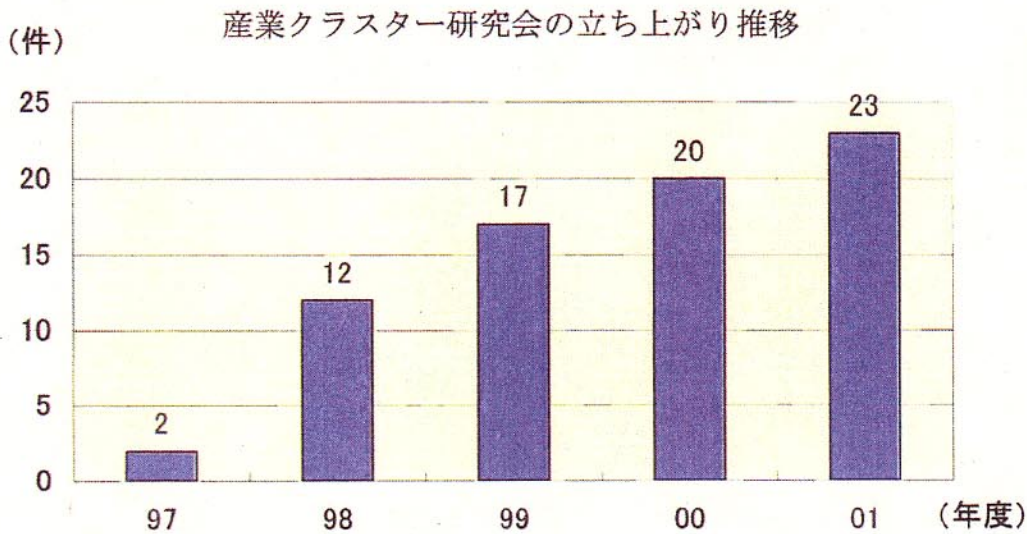
急速な高齢化が進む中、積雪寒冷・広域分散型の北海道において高次医療機関所在地から離れている地方の高齢者等の高次医療受診機会の確保を図るため、高次・地域医療機関及び地方の高齢者等との間を高速無線LAN等で結び、新たなインターネット通信技術であるIPv6を活用して、高齢者等の健康状態を遠隔管理できる医療情報ネットワークシステムのモデル実験を実施。





#### ④ 産業クラスター活動について

北海道の経済界が「北海道“発”の事業創造」等を目的として提唱した産業クラスター創造活動を推進するため、地域単位で「産業クラスター研究会」が設立されている（01年9月現在23研究会）。各研究会は、北海道における産業クラスター活動の推進母体である（財）北海道科学技術総合振興センター（NOASTEC）による事業化支援、産学のコーディネート等を受け、地域の特色ある資源、産業集積等を活かした新産業創出、産業間連携に向けた取組みを行なっている。



※「クラスター」は「(花・果物の)房」、「(魚などの)群れ」を意味する英語で、「産業クラスター」とは、特定分野において、相互に関連のある企業や機関が地理的に集中して、取引、技術、情報、資金、人材の面で連結している産業群をいう。



(今後の取組参考例)

## (北海道産業クラスター創造プロジェクト推進の支援)

長期低迷が続く北海道経済の構造改革、再生を促し、地域の自立的発展に資するため、北海道経済界を中心に推進されている産業クラスター創造プロジェクトのうち、大学等試験研究機関との連携により早期事業化が可能なものを重点的に支援。

これまで商品化に至ったプロジェクトは、大学等との連携協力が成功のkey

- ・マルチング農法畑被覆材 (十勝)
- ・超減容型有機性廃棄物プラント (旭川) 等



大学・試験研究機関等との連携によって製品化を確実にできるクラスターを支援

- ・技術的課題を分野別に集約→研究
- ・プロジェクトへの応用

### 成功例

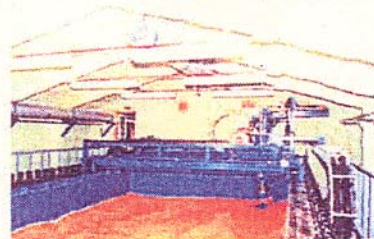
○ビニールハウス廃材を原料にした無公害土壌保温剤を帯広畜産大学と連携し開発。回収が不要で、ダイオキシン発生も無い。

(十勝地方)



○地域で産する木材チップ、おがくずを攪拌材料として用い、微生物の働きにより生ゴミを高速に消滅させる廃棄物処理プラントを北大と連携し開発。

(旭川地方)



## ⑤ 苫小牧東部地域開発について

苫小牧東部地域開発について、1999年7月に借入金に依存せず土地の造成、分譲を行う(株)苫小牧東部が設立され、産学住遊の複合開発が進められている。

### ア. 苫小牧東部地域開発計画の概要

- ・ 全国総合開発計画及び北海道総合開発計画に位置づけられたプロジェクト
- ・ 苫小牧東部開発新計画（平成7年8月）生産機能、研究開発機能、居住・生活機能の複合的開発
- ・ 計画全体面積 10,700 ha、うち分譲対象面積 5,500ha、分譲済面積約 900ha（分譲率 16%）
- ・ (株)苫小牧東部設立・借入金に依存せず、土地の一体的確保、造成、分譲（99年7月）



### イ. 今後の開発の進め方

- ・ 当面は、重点地域を中心に公的プロジェクトを核に一般分譲を推進し、中長期的には、戦略的プロジェクトの展開を図る。

### ■公的プロジェクトの例

大型実験研究施設、産業支援施設、防災センター、大規模公園等



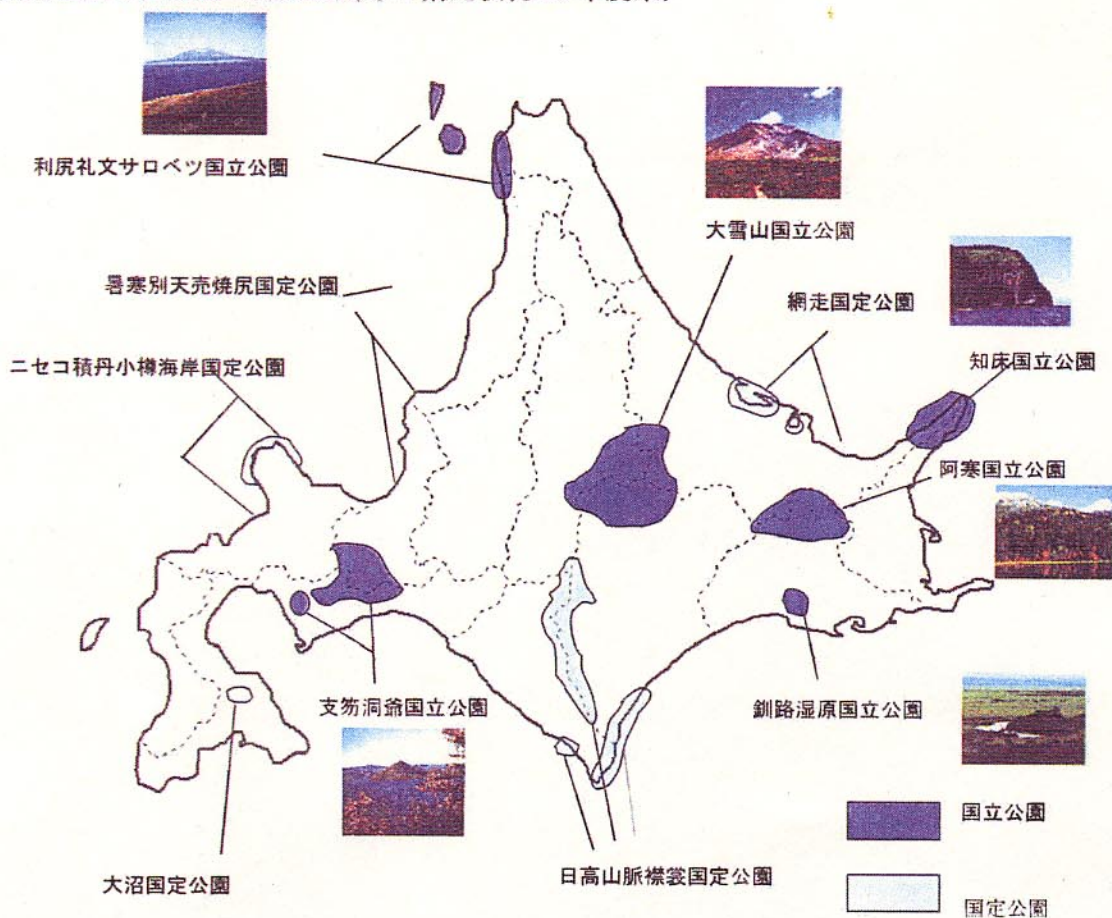
|        |   |
|--------|---|
| [理念2]  | 恵まれた環境や資源を誇りを持って次世代に引き継ぐ北海道の実現                          |
| [目 標]  | ・ 恵まれた自然との共生、循環を基調とする地域社会の形成により北海道の<br>美しさ雄大さを引き継ぐ環境の保全 |
| [主要施策] | ・ 北海道の美しさ雄大さを引き継ぐ環境を保全する施策                              |

(参 考)

- ・ 恵まれた自然環境と循環を基調とする地域社会の形成

北海道は、雄大な自然が残され貴重な動植物が生息するなど、多くの特色ある自然環境を有しており、多様な国立公園、国定公園が指定されている。また、自然との共生を図る取組が行われている。

国立公園等位置図（自然公園等の指定状況 99年度末）



|            |     | 全 国          |            | 北 海 道 |     |
|------------|-----|--------------|------------|-------|-----|
|            |     | 全国           | 北海道        | 全国    | 北海道 |
| 国 立<br>公 園 | 箇所数 | 28           | 6          | 162   | 886 |
|            | 面積  | 2,051,179 ha | 503, 263ha |       |     |
| 国 定<br>公 園 | 箇所数 | 55           | 5          | 106   | 374 |
|            | 面積  | 1,343,273 ha | 212, 359ha |       |     |



# 釧路湿原保全の総合的推進と研究・教育等への活用

